

## 平成27年度小規模多機能型居宅介護事業所やしろ 事業計画

事業所名	小規模多機能型居宅介護事業所やしろ
施設長名	施設長 阪本 亜百美
実施事業	(介護予防) 小規模多機能型居宅介護
開設年月日	平成22年5月1日
所在地	鳥取県倉吉市西福守町658
正規職員数	2名
臨時職員数	8名
パート職員数	3名
定員	29名
職員配置	施設長 1名、介護支援専門員 1名、看護師 1名、 介護員 10名

### 1 基本方針

要介護者又は要支援者（以下、「ご利用者様」という）が可能な限りその自宅において、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、通い、訪問、宿泊の形態で、家庭的な環境と地域住民の皆様との交流の下、必要な日常生活上の援助を行うことにより、ご利用者様の日々の暮らしの支援を行い、またご利用者様の孤立感の解消及び心身機能の維持並びにご利用者様のご家族様の身体及び精神的負担の軽減を図ることを目的とします。

### 2 運営方針

ご利用者様の尊厳を守り、その人らしさを大切にした支援を行います。

癒しとやすらぎの空間作りに努めるとともに、信頼し合える心を持ってご利用者様によりそいます。

### 3 主な実施事業

#### (1) 施設整備計画

予定なし

#### (2) 事業活動

##### ①花・菜園 活動

事業所の花壇、畑を年間を通じて活用し、四季折々の景色を形成するとともにご利用者様に収穫の喜びを感じていただく。

##### ②食生き活動

現在住んでおられる所や以前住んでおられた所の食材や調理法を、ご当地メニューとして、月1回企画し提供します。会話の中で様々な思いや記憶を引出しながらご利用者様と共に献立を考え、昔を懐かしみ、会話のきっかけや楽しみになる事で、食欲を増進させ生きる喜びに繋げていきます。

##### ③日中活動

ご利用者様の残存機能を活かした音楽活動を行います。ご利用者様が、されていた楽器等の練習を日常生活に取り入れます。また、歌謡に重点をおいた日中活動を行い、ご利用者様のなじみの曲を歌ったり、流したりし、介護・認知症予防に努めます。

季節に合わせた創作活動を行い、文化祭や各作品展に展示し、ご利用者様の社会参加を促します。

現在、要介護者が中心となっているレクリエーションをご利用者様の希望・介護度で分け、可能な限りの個別支援を行い、介護予防・自己実現の確立に力を入れていきます。

#### ④地域行事参加活動

法人内外を問わず、近隣の地域の行事・催しに積極的に参加し、地域との密接な関係づくりに努めます。

#### ⑤地域への貢献活動

地域の清掃活動を行います。(月1回)

地域の課題を事業所として共有し、介護関連のみでなく、地域・社会問題に積極的に取り組みます。

また、福祉の里においてグラウンド・ゴルフ大会を開催し、地域住民との親睦交流と健康増進に寄与します。

### 4 安全管理・衛生管理

- (1) 小規模多機能型居宅介護に使用する備品等は清潔を保持するため、業務開始前・終了時の日々の清掃・消毒を施すなど、常に衛生管理に留意します。
- (2) 職員へは、研修や勉強会を通じ感染症対策や衛生管理に関する知識の習得を図ります。
- (3) ヒヤリハットによる気づきの発見を推進し、KY(K:危険 Y:予測)活動の実践を通してリスクマネジメントの強化を図り事故防止に努めます。

### 5 防火・防災・救助体制

- (1) 小規模多機能型居宅介護の提供中に天災その他の災害が発生した場合、職員はご利用者様の避難等適切な措置を講じます。また、管理者は、日常的に具体的な対処方法、避難経路及び協力機関等との連携方法を確認し、災害時には避難等の指揮をとります。
- (2) 緊急時の組織体制は都度整備し、消防署へも変更届を行うものとします。
- (3) 緊急事態に備え、消火設備(スプリンクラー設置等)の強化に努めます。
- (4) 非常災害に備え、年2回以上の消火避難訓練、年1回震災訓練を実施します。
- (5) 備蓄品の量は、ライフラインの復旧めどとして3日分を基準として備蓄、管理します。

### 6 職員の資質の向上と研修

- (1) 外部研修・発表会への参加

年間計画のもと、知識技能取得を始め、感性や価値観のレベルアップを目標とし

て研修に参加します。

(2) 法人内部研修への参加

①関係職員が法人内研修に参加し、定期的に内部研修を行います。

②職員全体で共有を図り、資質向上を目指した活動に繋げる。

(3) 施設内のOJT・職場研修の実施

①採用時研修 採用後1か月以内に実施します。

②定期的研修 随時行います。

③年間計画のもと、外部研修に積極的に参加するとともに伝達研修を都度開催し、専門性を高めレベルアップを図ります。(個人のスキルの向上と各資格取得に努めます。)

(4) 職員の資格取得のための取組み

①法人の助成制度を用いた、職員への資格取得意欲の向上を図ります。

②職員全員で支援し、受験時の配置の配慮に努めることとします。

③法人内の介護系施設と連携し、介護福祉士等の取得に向けた勉強会を開催し、職員の積極的な参加を促します。

7 各種団体との連携と地域交流

(1) 近隣地域の民生・児童委員の方々や地域の方々に事業所見学の促進を図るとともに、事業所内での介護教室・地域交流会を開催し、地域貢献に努めます。

(2) 運営推進会議へのご利用者様の参加を積極的に促し、行政や地域住民の皆様との交流の場として参加の支援をします。

(3) 地域の行事への参加、各種ボランティア団体の受入れ、公民館、学校、保育園、他施設等との積極的な交流を図ります。

8 年間行事計画等

別紙のとおり